

酒井茜／ピアノ
Akane Sakai (pf.)



名古屋生まれ。ピアノ教師の母のもと、幼少よりピアノを始める。桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学にて三浦みどりに師事。卒業後ベルギーに渡り、ブリュッセル王立音楽院にてエフゲニー・モギレフスキに師事。ルーヴァン・レメンス音楽院ではアラン・ヴァイスの元、1等賞を得て同大学院課程を卒業。その後、パーヴェル・ギリロフ、リリア・ジルベルシュタインに師事し研鑽を積む。さらにマルタ・アルゲリッチからは格別の薫陶を受け、その関係は現在も続いている。NPO法人イエローエンジェル奨学生、文化庁海外派遣新進芸術家研修生に選ばれた。

東京交響楽団（大友直人指揮）、シンフォニア・ヴァルソヴィア（ジャン＝ジャック・カントロフ指揮）、スイス・イタリア語放送管弦楽団（アレクサンダー・ヴェデルニコフ）などと協演。バッハ、ベートーヴェン、ラヴェル、プロコフエフ等、レパートリーは幅広く、またシマノフスキ、アルカン、マチエフスキなどの珍しい作品の発掘に力を注ぎ、コンサートで取り上げている。

室内楽にも造詣が深く、マルタ・アルゲリッチ、ギドン・クレーメル、イヴリー・ギトリスといった巨匠からの信頼が厚い。また堀米ゆず子、木嶋真優、川本嘉子、ニコラス・アンゲリッチ、ボリス・ベレゾフスキー、エフゲニ・ボジャノフ等、著名な演奏者との共演も多い。また、ラ・フォル・ジュルネ（東京、ナント）、PMF 音楽祭（札幌）、ラ・ロック・ダンテロン（フランス）、ショパンと彼の音楽祭（ワルシャワ、ポーランド）、ルガノ音楽祭（スイス）、別府アルゲリッチ音楽祭など、国内外の音楽祭からの招待も数多い。

録音は、ワーナーミュージック、グラモフォン（ルガノ音楽祭のライブ）がリリースされており、
2015年8月 初のソロCDがキングインターナショナルより発売。